

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 なかよし園		
○保護者評価実施期間	令和7年11月5日		～ 令和7年11月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	令和7年11月5日		～ 令和7年11月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月22日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・年齢や発達段階に応じて活動内容を工夫している。	・活動内容がマンネリ化しないように、職員全員で意見を出し合っている。 ・個々のニーズに応じて、微細運動や粗大運動などをバランスよく取り入れている。 ・就学に向けた活動にも取り組んでいる。	・日々の活動内容について反省会を行い、更に療育の質を高められるように努力していく。
2	・親子通園の為、お子さんの様子について、保護者の方と常に情報の共有を図ることができる。	・お子さんの家庭や幼稚園・保育園などでの様子を詳しく聞いて、今のような支援が必要かを、保護者の方と一緒に考えている。	・幼少期の関わり方が重要なことを伝え、保護者の気持ちに寄り添いながら、お子さんの成長を温かく見守っていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外部との連携	・地域の子どもや住民、地域の事業所等との連携が少ない。	・定期的にイベントを実施し、交流の機会を設けていきたい。
2	・園児数の減少	・グループ編成をするうえで4～5名の小集団で編成したいと考えているが、1～3名の少人数になる為友達との関りが少なくなる。	・親子通園のメリットを発信していきたい。
3			